

京都市立伏見南浜小学校 学校沿革史

明治5年	本校創立南浜町第948番地旧土佐藩邸に建営「伏水第三校」と名付く	10	地域教育推進校に指定される
8	分校六地藏校独立 寺子屋式を椅子・テーブルの立教式となる		自主研究発表をする（情報教育 栄養指導 育成教育）
20	「南浜尋常小学校」と改められる		アイリス教室開設
27	修学旅行が始まる（卒業生47名大阪へ）		英語フロンティアキッズ（英語教室）開設
29	南浜幼稚園創設（2月11日）	11	総合的な学習が始まる（3～6年）
30	創立25周年記念式挙行		地域教育推進校として地域教育フォーラムイン京都で発表（8月26日）
32	南浜同窓会設立（11月26日）	12	肢体育成学級が試行設置される
39	授業料が全廃される（当時月8銭）	13	第10回記念全国小学校生活科教育研究協議会京都大会の会場校として発表（11月21日）
43	新校舎に移転（旧土佐藩跡より現在の丹後町に移る）	14	創立130周年記念式典実施
大正11年	校旗制定理科実験室を設置		大豊画伯より「栗鼠の森」（日本画）寄贈（11月23日）
昭和7年	創立60周年記念式挙行。教育後援会設立	15	授業改善推進校（総合的な学習）の指定を受ける
12	鉄筋コンクリート造りの講堂 北校舎竣工	16	国語科の研究に取り組み自主研究発表を行う
14	校歌が制定される	18	校内LANが整備される
19	学校給食設備完成（給食が始まる）	19	「早ね・早起き・朝ごはん」運動の指定（文部科学省）を受ける
20	第1次学童集団疎開（125名）		コミュニティー・スクールの指定（文部科学省）を受ける
	第2次学童集団疎開（67名）		学校運営協議会が発足する
22	教育制度改革 学校名変更	20	土曜学習が始まる
	京都市立伏見南浜小学校と改称 育友会が設立される		放課後まなび教室開設
24	現在の校章・バッジが制定される	21	算数科の研究に取り組み自主研究発表を行う
27	創立80周年記念式挙行 校歌が制定される		京都市教育委員会より食育推進校の指定を受ける
31	「海の教室」を実施する（高浜）	22	韓国より教育視察団が来校する
37	創立90周年記念式挙行		5年生長期宿泊学習（4泊5日若狭湾青少年自然の家）を開始する
38	学校に初めてテレビを設置する		全教室のテレビが地デジ化する 5・6年生の教室に電子黒板が導入される
	給食室竣工	23	算数科・食育の研究に取り組み自主研究発表を行う
39	プール竣工	24	創立140周年記念式典実施
41	支部研究校として研究発表（図工科）		校内LAN整備に伴い、コンピュータの入れ替えが行われる。
43	校門前に信号機が設置される	25	男子トイレ洋便器化工事開始
45	「海の教室」を本年度で中止する	26	運動場テニスコート支柱撤去工事 田んぼ改修工事
46	初めてスキー教室を実施する（マキノスキー場6年生）	27	体育館照明LED化 スチームコンベクションオープン導入 空調システム更新
47	創立100周年記念式挙行「100年史」発行	30	京都市音楽教育研究大会開催
48	本館西側の鉄筋3階建3教室完成（401㎡）	令和元年	教室・PC室にタブレット導入
50	特殊学級（つくしんぼ教室）開設	2	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、4月・5月臨時休校措置
52	スポーツ教室 鼓笛バンド発足		スクールIGA構想により校内LAN整備 一人1台タブレット導入
53	運動場改修		プログラミング学習開始
昭和57年	東校舎竣工	3	小学校英語教育推進校に指定
	創立110周年記念式挙行	4	創立150周年記念式典実施
60	体育館改築		学校図書館拡大
61	体育館竣工式（4月29日）	5	全館LED化
	ことばと聞こえの教室開設		2階西側男子トイレ 水洗化工事
平成2年	校舎・プールの全面改築案発起	6	2階東側男子トイレ 水洗化工事
3	生活科支部推進校として研究発表		北門電子錠 開錠操作工事
4	特殊学級（つくしんぼ教室）を育成学級（つくし学級）名称変更する		別室指導用教室整備
	学校週5日制（第2土曜が休業日）		
	いきいきサタデー推進委員会発足		
	新校舎（鉄筋4階建5650㎡）竣工		
	新校舎に移転する（2月16日）		
5	新校舎・プール竣工式（7月11日）		
6	体育倉庫・運動場東門完成 鳥小屋・観察池新設 運動場改修		
	花背山の家野外活動実施（4年生）		
7	学校週5日制（第2・4土曜が休業日）		
	近畿小学校家庭科教育研究大会を開催する（10月24日）		
	生涯学習フェスティバル（地域単位）の指定を受け事業を実施する（9月～12月）		
	コンピュータが設置される		

